



岡田浦漁港
おかだうりばいり

ボランティアセンターだより

2018.11
しもつき
霜月 93号

支えられたり
支えたり

編集・発行 泉南市ボランティアセンター 泉南市ボランティア連絡協議会
泉南市樽井一丁目8番47号 TEL 072(483)0294 FAX 072(483)0353
泉南市総合福祉センター(あいびあ泉南)3階 sennanshi-vc@sennan-shakyo.or.jp



駅前清掃「さわやか」は、月に一度、樽井駅前・和泉砂川駅前・新家駅前の3か所で各地区のグループが、駅周辺の掃除・草刈り・花壇の清掃・水やりなどを行っています。年2回、花の苗の植え替えもします。



〈和泉砂川駅前〉
第1火曜日
7時～8時(6・7・9月)
8時～9時(10～5月)



〈樽井駅前〉
第1金曜日
8時～9時(4～11月)
9時～10時(12～3月)



〈新家駅前〉
第2月曜日
8時～9時(7・9月)
9時～10時(10～6月)



ボランティアひとりひとりが、大好きな花を通して、花の美しさに癒されながら、また、凛と咲く花の強さに勇気をもらいながら、人と人とのふれあいを大切に、「花咲く街かど運動」である、花いっぱい街づくりを行なっています。

フラワーボランティア募集中!

問い合わせ 泉南市ボランティアセンター TEL 483-0294

災害ボランティア 募集中!

今夏は近畿でも、水害・地震・台風と、今までにないほど多くの災害に見舞われました。こんな時、被災された方々にとって、生活の手助けは大きな力になります。泉南市社会福祉協議会では、事前にグループや個人でボランティア登録していただき、災害時に支援・応援をします。

事前に災害ボランティア登録をすると

自然災害が起こったら…
泉南市および他市町村で自然災害が発生した場合、ボランティア活動情報・災害ボランティアセンターのサポート依頼などを、登録用紙に記入された通信手段で知らせます。

普段からの取り組みとして…
災害ボランティア関連の講習会の情報を、随時知らせます。

申し込み・問い合わせ
泉南市社会福祉協議会
TEL 072-482-1027 FAX 072-482-1618
泉南市ボランティアセンター
TEL 072-483-0294 FAX 072-483-0353
Eメール sennanshi-vc@sennan-shakyo.or.jp

ボランティア活動報告 9月～10月

- 9月10日(月) ボランティアサロン実行委員会が、「リラックス笑いヨガ」を開催
- 9月17日(月) 泉南市ボランティア連絡協議会代表者が、岡田陸区の敬老会でハーモニカを演奏
- 9月18日(火) 駅前清掃「さわやか」が、ABC委員会の環境美化運動に参加
- 9月19日(水) 紙芝居ボランティアグループ「拍子木」が、浜区子育てサロンで紙芝居を上演
- 9月20日(木) 訪問「そよ風」が、大阪府泉南支援学校でレクリエーションの講師をしました
- 9月23日(日) ボランティアセンター登録者が、グループホーム「虹」のイベントでハーモニカを演奏
- 10月23日(火) 点訳サークル「風」が、日本ライトハウス情報文化センターを見学
- 10月30日(火) ボランティア研修会を開催

ボランティアサロン 竹の器でお正月のお花を生けよう!

～あなたの心に花ひらく～

日時 12月25日(火) 13時30分～15時30分
場所 泉南市ボランティアセンター(あいびあ泉南 3F)
講師 小山 順子さん
定員 25名(先着順)
参加費 1500円(材料費)
持ち物 はさみ(あれば花ばさみ)
受付 12月3日(月)～12月13日(木)
申込み 泉南市ボランティアセンター(平日10時～16時)
TEL 483-0294 FAX 483-0353
泉南市社会福祉協議会(平日9時～10時・16時～17時30分)
TEL 482-1027 FAX 482-1618

折り紙で作った祝い鶴もついていますヨ!

※持ち帰り用の袋は用意します

編集の窓

イオン幸せの黄色いレシート
キャンペーンって?

イオン株式会社の取り組みの一環で、毎月11日、黄色いレシートを通じて、ボランティア団体やNPO法人を支援しています。

泉南市ボランティア連絡協議会も、イオンリンクう泉南店のご協力で、集まったレシート金額の1%が還元され、活動に必要な物の購入に役立てています。

8月11日は、泉南市ボランティア連絡協議会のメンバーとして箱を持ち、レジ近くに立ちました。友人にも事前に「私がその場にいないでも、泉南市ボランティアセンターと書いた箱にレシートを入れてね!」とお願ひもしましたが、今回も皆さんの積極的なご協力があり、大変感激しました。

ただ、まだこのレシートキャンペーンが浸透してないところもあり、不思議そうに通り過ぎていく人や「レシートが必要なので入れなかつた」という人もあり、残念に思いました。実は、レシートナンバーと金額を控える用紙があり、それに記入すれば、レシートは持ち帰っていただけるのです!

私たちの活動月以外にも、毎月11日、レシートを入れる箱が店内に置かれています。今後もご協力お願いします。



田中知子